

平成31年度

事業報告

公益財団法人 板橋区産業振興公社

事業報告目次

1号事業	調査・研究・情報発信に関する事業1
2号事業	経営支援に関する事業3
3号事業	取引拡大・交流推進に必要な事業6
4号事業	技術開発支援に関する事業7
5号事業	事業者の人材の確保・育成に関する事業7
6号事業	勤労者福祉の増進に関する事業9
7号事業	信用保証に関する事業	...9
8号事業	他法人等から受託する事業	...10
	信用保証に関する事業実行状況(別掲)	...12
	会議開催状況	

平成31年度事業報告

※評価標語について

A<目標以上>：目標以上に事業を実施した事業

B<順調>：目標達成に向け順調に進捗し、事業の継続により目標達成が見込める事業

C<維持>：必ずしも上向き傾向ではないが、ある程度のレベルで進捗し、事業の継続により目標達成が期待できる事業

D<停滞>：目標に対して進展していない事業

1号事業 調査・研究・情報発信に関する事業

事業名	企業情報の収集・発信（公益）
実施内容	① 業種別企業及び製品検索サイト「板橋区産業データベース」の利活用 ・産業データベース登録件数：公開392件 非公開3,019件 移転218件 廃業1,188件【合計4,817件（令和2年3月末）】 ② 魅力発信ガイド「やるね板橋」の作成（和文11,000部、英文1,000部）
事業費	8,684,550円 【30年度 401,748円（8,282,802円）】
短評	評価・B<順調> 企業サポートコーディネーターによる巡回訪問等により、区内中小企業の産業データベース新規登録件数が増加している。 産業情報ガイドブック「やるね板橋」を作成した。今後は展示会等の機会を捉えて広く周知を行っていく。

(1号事業)

事業名	各種広報媒体の活用による情報提供活動（公益）
実施内容	① 産業情報紙の発行：6,000部 ② 公社支援事業周知用「ビジネスサポートガイド」の印刷・発行 2回(6月、3月) 各1,500部 ③ メールマガジン【板×北 産活ジャーナル】による情報発信 32回 登録者：999人（2年3月末） ④ ホームページ、SNS、新聞等各種メディアを活用した情報発信
事業費	1,750,199円 【30年度 3,205,840円（△1,455,641円）】
短評	評価・C<維持> 産業情報紙では「働きがいのある会社賞」を特集し、各種展示会、産業団体会報誌への同封その他多くの機会を通じて配布した。その他「ビジネスサポートガイド」、メールマガジン、新聞、SNS等を通じて公社事業をタイムリーに発信することができた。

2号事業 経営支援に関する事業

事業名	経営支援事業（公益）
実施	① 専門家派遣件数：175件

内 容	<p>【内訳】 中小企業診断士：110件 社会保険労務士：10件 弁理士：4件 弁護士：9件 行政書士：3件 その他の経営相談（採用コンサルタント等）：39件</p> <p>② 経営力向上計画・経営改善計画策定支援、国・都等の補助金申請支援 55件 ③ 区内中小企業や団体が実施する勉強会・セミナー等への講師派遣（3回） ④ 中小企業診断士による板橋区簡易型BCP策定支援：策定5社（累計105社） フォローアップ15社 ⑤ 「創業4分野マスターコース」（板橋区共催事業） 4回×6回（4,5,7,9,11,12月実施）24回 のべ271人参加 ⑥ 金融機関勉強会の実施：4回実施 ⑦ 板橋支援機関研修会（※中止）</p>
事業費	5,472,498円 【30年度 5,773,120円（△300,622円）】
短 評	<p>評価・B<順調></p> <p>専門家派遣事業は、販路拡大や事業承継その他、経営全般にかかる幅広い相談に対応しており、多くの企業に役立てられている。補助金相談窓口（相談会）を3月に実施したが、多くの企業が参加した。簡易型BCP策定支援については、新規に5社策定したほか、15社のフォローアップを行った。</p>

(2号事業)

事業名	セミナー（公益）
実 施 内 容	<p>① 経営セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出展効果向上セミナー「展示会で成果を上げる！」（東京商工会議所板橋支部共催） 7月9日開催、参加者32人 ・ 人材採用セミナー「自社サイトを活用して採用を増やす！」 10月16日開催、参加者27人 ・ 人材定着セミナー【第1部】「活躍する人材を採用する方法とは？」 11月20日開催、参加者22人 ・ 人材定着セミナー【第2部】「定着する仕組みとは？」 11月26日開催、参加者26人 ・ 経営支援セミナー「知らないと危険未払い残業代問題」 12月10日開催、参加者26人 ・ IoT導入セミナー（北区主催・公社後援）3月10日（※中止） <p>② ビジネスセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回「入国法改正と外国人雇用の最新事情」（板橋産業連合会共催） 7月2日開催、参加者43人 ・ 第2回「2020年度準備セミナー創業製品開発の前に知っておきたいこと」 （板橋産業連合会共催）2月10日開催、参加者40人
事業費	389,741円 【30年度 301,549円（88,192円）】
短 評	<p>評価・B<順調></p> <p>中小企業の課題解決や啓発に寄与するため、人材採用・定着、外国人雇用、労働法</p>

	規などを題材としたセミナーを開催した。ビジネスセミナーでは国や都の担当者より次年度の助成金等の情報提供を行った。また、セミナーの一部は、区内産業団体等との共催により実施した。
--	---

(2号事業)

事業名	優良企業顕彰事業（公益）
実施内容	① 働きがいのある会社賞セミナー (1) 7月24日開催、参加者 23 人 (2) 7月31日開催、参加者第一部 40 人、第二部 30 人 ② 働きがいのある会社賞の運営 ・応募：5社 表彰：1社 ・表彰式 122 人、特別講演 110 人
事業費	3,356,735 円 【30 年度 3,890,156 円 (△533,421 円)】
短評	<u>評価・B<順調></u> 働きがいのある会社賞は 10 年目を迎え、本賞への応募企業やセミナー参加企業も増加しており、徐々に認知度が上がってきている。課題であった審査基準等についても、一部見直しを行い、より透明性のある事業となるよう改善を図った。引き続き、本事業を区内外に広く周知していく。

(2号事業)

事業名	知的財産権・ISO助成事業（公益）
実施内容	① 知的財産権に関する助成 17 件 〔内訳〕 特許権 6 件、実用新案権 1 件、商標権 9 件、意匠権 1 件 ② ISOシリーズに関する助成 0 件
事業費	2,092,494 円 【30 年度 2,167,462 円 (△74,968 円)】
短評	<u>評価・C<維持></u> 知財助成については前年度の件数(12 件)を上回り順調であるが、ISO 取得助成の実績がなかった。本事業のありかたについて、今後検討していく。

3号事業 取引拡大・交流推進に必要な事業

事業名	いたばし産業見本市（公益）
実施内容	区内製造業を中心としたビジネス展示会 ・開催日：令和元年 10 月 31 日・11 月 1 日 ・会場：板橋区立東板橋体育館 ・出展状況：137 企業・団体 144 小間 ・来場者数：2,223 人 ・特別展示：「SDGs をイノベーションの機会として捉える」 ・大学、研究機関等の開発研究展示 ・中小企業製造業向けセミナー 参加者 47 人 ・デザイン関連セミナー 参加者 43 人 ・医工連携セミナー 参加者 47 人

	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革関連セミナー 参加者 41 人 ・経営経済関連セミナー 参加者 102 人 ・製品技術大賞表彰式等
事業費	23,245,988 円 【30 年度 22,571,473 円 (674,515 円)】
短 評	<p>評価・C<維持></p> <p>社会課題解決に向けた取組を推進していく SDGs（持続可能な開発目標）の中小企業の認知度が低い現状を踏まえ、「SDGs をイノベーションの機会として捉える」をテーマに企画展示を実施した。また、ビジネスに役立つ展示会をめざし、製造業向けセミナーや働き方改革関連セミナー、商談会等を実施した。また、新たに希望する出展者のブースにリポーターが訪れ、出展者にインタビューを行う出展者レポートを実施し、YouTube でも配信を行った。一方、開催期間が月末、月初であったことにより、来場者数が減少し、出展者アンケートの満足度も低下したため、より多くのターゲットが来場し、来場者・出展者双方にとって一層有益な見本市となるよう見直しを行っていく。</p>

(3号事業)

事業名	区外見本市事業（公益）
実 施 内 容	<p>① OPIE（レーザー・レンズ光総合技術展）出展 期間：平成 31 年 4 月 24 日（水）～26 日（金） 会場：パシフィコ横浜 区内関連企業を募り出展（6 小間）（出展者数：8 社）</p> <p>② 機械要素技術展出展（※ 中止） 期間：令和 2 年 2 月 26 日（水）～28 日（金） 会場：幕張メッセ</p> <p>③ 岡谷市ものづくりフェア出展 期間：令和 2 年 2 月 7 日～8 日 会場：ララオカヤ 出展企業：2 社</p> <p>④ 専門展示会出展助成 分野別・テーマ別に開催される専門展示会に出展する区内企業を対象に、経費の 1/2（限度額 20 万円）を助成 助成件数：20 件</p>
事業費	20,021,198 円 【30 年度 42,305,007 円 (△22,283,809 円)】
短 評	<p>評価・D<停滞></p> <p>板橋区の産業・企業を区外に周知する機会のある区外展示会板橋区ブースの共同出展は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い「機械要素技術展」が中止となった。共同出展の展示会以外への出展助成については、販路拡大に取り組む企業へのバランスの取れた支援であるが、展示会の中止や延期が相次いだため、助成企業が減少した。</p>

(3号事業)

事業名	受発注支援事業（公益）
実 施	① 訪問・相談等件数 3,503 件

内 容	<p>企業サポートコーディネーター（3人） 巡回等相談件数：2,796件（斡旋：187件 成立：9件） 企業サポートマネージャー（1人） 訪問件数：707件</p> <p>② 技術・体制強化、販路開拓サポート：17社 ③ 板橋区ものづくり企業商談会（いたばし産業見本市と同時開催）：100組、51社 ④ ものづくり企業商談会・5区合同ビジネスネット同時開催（北区主催、板橋区・練馬区・豊島区・文京区共催）：55社 ⑤ 品川区主催商談会(板橋区共催、7区市参加)：131社</p>
	19,819,093円 【30年度 21,017,578円（△1,198,485円）】
短 評	<p>評価 B<順調></p> <p>実務経験豊富な企業サポートコーディネーターが積極的に巡回訪問等を実施し、巡回相談等の件数が大幅に増加した。今後も、区内企業の課題の実態把握と公社からの情報発信を行っていく。</p> <p>「ものづくり企業商談会」は100組51社と例年を超える商談数を達成したほか、特別企画として区内 BtoC 企業向けに大手パイヤーを招致してマッチングを行った。また、他区主催の商談会への参加や販路開拓サポートを通じ受発注拡大の支援を行った。</p>

(3号事業)

事業名	新産業参入支援事業（公益）
実 施 内 容	<p>① 産業ブランド戦略支援 ・板橋区産業ブランド戦略に係る会議の企画等の支援</p> <p>② 医療機器産業参入支援（医工連携による製品開発及び製品化の支援） ・医工連携アドバイザー派遣2件 ・医工連携セミナー：実施1回、参加者47人（いたばし産業見本市にて実施） ※再掲 ・医工連携商談会（関東経産局主催）参加支援、11月5～8日 ・医工連携交流会1月22日開催（東京都健康長寿医療センター） ・医療機器製造業登録等経費助成 助成件数2件 ・MEDTECjapan2020（医療機器の製造・設計展示会）※主催者判断により延期 期間：令和2年3月16日（月）～18日（水） 会場：東京ビッグサイト南ホール 区内関連企業を募り出展（4小間） 出展企業：7社</p>
事業費	1,577,743円 【30年度 1,112,684円（465,059円）】
短 評	<p>評価 C<維持></p> <p>昨年度より新産業参入支援の中心に医工連携を据えて実施中である。具体的には医療現場の困りごとをより良い医療機器開発に繋げる「医工連携交流会」を引き続き東京都と共同開催したほか、医療機器商談会に参加するなど参入機会を創出した。また、30年度より開始した医療機器製造業等登録手数料助成金事業は2件の利用があった。医療機器展示会である MEDTECjapan2020 は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い主催者判断により延期となった。</p>

	光学・精密機器産業参入支援の取組みとして、区産業振興課と連携して第6回板橋オプトフォーラムを開催する等、光学に強みを持つ板橋の産業ブランドを広くアピールした。
--	---

(3号事業)

事業名	異業種交流・連携支援事業
実施内容	① 会議室提供・講師派遣 1回 ② 事業運営サポート 無し
事業費	29,460円 【30年度 36,010円 (△6,550円)】
短評	評価 C<維持> 異業種交流会に対し会議室提供を行い、企業間交流の促進を図った。

4号事業 技術開発支援に関する事業

事業名	産業デザイン事業（公益）
実施内容	① デザインセミナー：1回、参加者43人（いたばし産業見本市にて実施）※再掲 ② 製品開発・広告宣伝支援 デザイナー派遣36回
事業費	699,443円 【30年度 465,205円 (234,238円)】
短評	評価 B<順調> 訪問相談は中小企業からの依頼以外に個店など個人事業主からの依頼が増加傾向にある。相談内容もホームページ作成・リニューアルから店舗デザイン、販促チラシの相談など多岐に亘った。

(4号事業)

事業名	新製品・新技術開発チャレンジ支援事業（公益）
実施内容	① 開発チャレンジ補助金事業（補助金+技術アドバイザー派遣） ・申込企業数 17社 ・助成企業 7社 ・アドバイザー派遣 9社30回 ② 産学公連携研究開発費助成 助成件数4件 ③ 公設試験研究機関等利用助成 助成件数5件 ④ 産学公連携相談・コーディネート 相談件数4件
事業費	22,309,810円 【30年度 15,926,346円 (6,383,464円)】
短評	評価 A<目標以上> 開発チャレンジ補助金の申込企業が前年度より増加し、開発内容についても例年であれば採択されたであろう有望な案件も散見されたことから平均5社の採択件数を7社に増やしサポートを行った。産学公連携助成金も例年より多い4社へ助成を行った。

(4号事業)

事業名	板橋製品技術大賞事業（公益）
-----	----------------

実施内容	① 製品技術大賞（競争力のある優れた製品技術の表彰） 応募件数：22件 受賞：13件 ② 受賞企業製品 PR 活動（PR 映像制作等）
事業費	4,397,344 円 【30年度 4,788,756 円（△391,412 円）】
短評	評価 B<順調> 板橋区の地場産業である光学関係から医療・健康分野、AI ロボット技術にいたるまで幅広い技術分野からの応募があった。結果、BtoB、BtoC 含む13件の製品技術の表彰を行った。応募製品の高度化は近年の傾向であり、唯一無二の優秀な製品・技術を選出することができた。受賞製品 PR の一環として区役所1階ギャラリーモールにて1か月半にわたる展示を行った。

5号事業 事業者の人材の確保・育成に関する事業

事業名	勤労者能力開発事業（公益）
実施内容	①宅地建物取引士講座（22回）：27人 ②ファイナンシャルプランナー3級講座（10回）：26人 ③ 簿記3級講座（12回）：18人 ④ビジネス実務法務3級講座（12回）：11人
事業費	532,791 円 【30年度 871,642 円（△338,851 円）】
短評	評価 B<順調> 一部の講座を除き、参加者数はほぼ横ばいである。 減少となったビジネス実務講座にあっては認知度が低く、他の講座に移行した。 講座における潜在的ニーズは十分あるものの、今後は、社会ニーズに応えた講座開催が必要と考え、より一層の周知を図る。

6号事業 勤労者福祉の増進に関する事業

事業名	勤労者福利共済事業（公益・その他）
事業費	68,210,983 円 【30年度 66,687,506 円（1,523,477 円）】
短評	評価 B<順調> 年度内2回の入会キャンペーンをはじめ毎月の区内事業所へのダイレクトメールの発送、各種団体への戸別訪問による事業説明など制度・事業サービスをPRする地道な取り組みを実施したが、結果として退会数が入会数を上回った。 しかし、退会人数の増加には、制度変更及び会費未納者への調査等を実施したことが影響したものであり、実質の減少とは捉えていない。 ただし、会員からの事業・サービスの評価は変わらず高いことから、引き続き制度の魅力を発信する機会を充実していくとともに、主催事業や斡旋内容に新たな企画を取り入れ、魅力向上を図っていく。

(1) 加入状況

時 期	事業所数	加入者数
発 足 時(S60.8.1)	401 所	2,008 人
平成 30 年 3 月末日	2,332 所	6,591 人
平成 31 年 3 月末日	2,310 所	6,663 人
令和 2 年 3 月末日	2,207 所	6,558 人

入会 101 所 (590 人)、退会 204 所 (695 人)

(2) 納付金等の収入

内 容	金額 (円)	延人数 (人)	月平均 (人)
納付金等 計	39,943,200	—	—
加入金 (加入時に 200 円)	72,200	361	30
納付金 (月額 500 円)	39,871,000	79,742	6,645

(3) 事業実績

事 業 名	利用件数 (件)	支出金額 (円)	収入金額 (円)
給付事業 (各種祝金等)	620	7,955,000	—
福利厚生事業 計	32,464	60,255,983	37,700,630
宿泊施設 指定宿泊補助等	1,898	6,641,400	—
レジャー施設 遊園地等 1 日フリーパス券割引等	10,956	12,826,520	7,370,350
文化・教養施設 文化会館主催事業補助・割引等	110	293,000	222,300
健康・スポーツ スポーツクラブ利用補助 人間ドック利用補助等	3,958	2,627,200	645,700
あっせん事業 スポーツ観戦チケット割引 美術館、展示会チケット割引等	14,947	33,955,412	27,849,730
主催事業 バスツアー、ライブアップセミナー等	595	3,912,451	1,612,550
雑収入 会員カード再発行・手数料等	498	—	127,107
事業費 合計	33,582	68,210,983	37,827,737

広報費 共済ニュース（8回） ハイライフフェスティバル等	(全会員に配布) 961人	10,699,110	—
------------------------------------	------------------	------------	---

7号事業 信用保証に関する事業

事業名	信用保証業務（その他）
事業費	17,074,480円 【30年度 22,348,303円（△5,273,823円）】
短評	<p>評価B<順調></p> <p>公社経営計画に基づき、回収金額の最大化を図るため、専門職員による債務者アプローチをきめ細かく実施した。また、75件の求償権を償却するなど、債権の整理が進んだ。</p>

※信用保証に関する事業実行状況については別掲する。

8号事業 他法人等から受託する事業

事業名	板橋区立ハイライフプラザの運営業務（その他）
事業内容	施設の利用受付
事業費	6,714,050円 【30年度 5,694,310円（1,019,740円）】
短評	<p>評価B<順調></p> <p>板橋区から受託した施設の利用受付業務などを円滑に実施した。</p>

受付実績

内 容	件数（人）
施設見学・相談	2,759件
電話相談	2,221件
施設予約・変更	1,007件
施設業者立会い	283件
委託住民票交付	平成31年4月廃止
利用案内等	7,869件
合 計	14,139件

【参考】区立ハイライフプラザ利用実績

区 分	回 数	人 員
ホール	1,641	62,774
会議室	591	7,778
合 計	2,232	70,552

信用保証に関する事業実行状況(別掲)

(1) 保証債務残高

15件 19,015,000円

(2) 条件変更実行状況

返済方法の変更 13件

(3) 信用保証料状況

収入額 157,406円 保証料収入総額 2,302,937,438円

(4) 当該年度代位弁済状況

なし

(5) 代位弁済額・求償権回収状況

(単位：円)

	代位弁済				求償権回収金	
	代位弁済額		総額		回収金額	総額
	件数	金額	件数	金額		
平成27年度	1	501,732	2,034	4,132,966,675	39,088,421	1,552,660,834
平成28年度	0	0	2,034	4,132,966,675	24,956,874	1,577,617,708
平成29年度	0	0	2,034	4,132,966,675	25,889,745	1,603,507,453
平成30年度	0	0	2,034	4,132,966,675	28,001,967	1,631,509,420
平成31年度	0	0	2,034	4,132,966,675	20,544,883	1,652,054,303

(6) 求償債権償却

(単位：円)

	平成31年度		平成30年度	
	件数	償却額	件数	償却額
① 破産宣告等法的手続開始	17	24,446,834	11	14,667,576
② 死亡・失そう・行方不明等	11	12,549,350	9	6,182,532
③ 事業再起不能	47	54,323,642	46	40,994,981
(③うち、一括弁済による債務免除)	(24)	24,453,878	(22)	(18,110,603)
合 計	75	91,319,826	66	61,845,089

(7) 代位弁済債権（求償債権）の管理状況

代位弁済額総額（昭和52年～平成31年度） 2,034件 4,132,966,675円			
回収金 1,652,054,303円	管理停止 1,146件 2,182,905,640円	管理中の債権 142件（元本返済10件を除く） 298,006,732円	
		償却管理求償債権 84件 204,312,705円	通常管理求償債権 58件 93,694,027円 内訳 公社：55,964,168円 区：37,729,859円

会議開催状況

理事会・監査・評議員選定委員会、評議員会、区財政援助団体監査等の開催状況

理事会開催状況

年月日	議 題	結 果
令和元年第2回 R1.5.27.	1. 平成30年度事業報告及び決算報告 2. 令和元年第2回評議員会の招集について 3. 評議員候補者の推薦について 4. 評議員選定委員会委員の選任について 5. 勤労者福利共済事業運営協議会委員の選任について 6. 事業報告等に係る提出書類について	可 決
	7. 東京都の立入検査の実施について	
令和元年第3回 R1.7.16.	1. 専務理事の選定について 2. 令和元年第3回評議員会の招集について	書面による決議
令和元年第4回 R1.11.11.	1. 評議員候補者の推薦について 2. 評議員選定委員会委員の選定について	可決
	3. 職務執行状況の報告について 4. 東京都立入検査について 5. 平成31年度予算執行状況及び執行見込みについて 6. 第2回評議員会での意見について 7. 区・産業振興公社のあり方・役割検討会について	
令和2年第1回 R2.2.19.	1. 令和2年度事業計画 2. 令和2年度収支予算 3. 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みについて 4. 令和2年度第1回評議員会の招集について	可決
	5. 板橋区勤労者福利共済事業について	

評議員会開催状況

年月日	議 題	結 果
令和元年第2回 R1.6.25	1. 理事・監事の選任について 2. 貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について	可 決
	3. 第2回理事会及び第3回理事会について 4. 平成30年度事業報告及び決算報告について	
令和元年第3回 R1.8.5.	1. 監事の選任について	書面による決議
令和2年第1回 R2.3.9.	1. 令和2年第1回理事会について 2. 令和2年度事業計画 3. 令和2年度収支予算 4. 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みについて	

評議員選定委員会

年月日	議 題	結 果
R1.6.7.	1. 評議員の選任について	選 任
R1.11.21.	1. 評議員の選任について	選 任

監事による監査

年月日	監査事項	結 果
R1.5.16	1. 平成30年度の業務執行 2. 平成30年度の収支決算	監査報告のとおり

東京都生活文化局による立入検査

年月日	検査事項	備考
R1.5.30.	1. 東京都による定期立入検査の実施について	

区財政援助団体監査

年月日	監査事項	備考
R1.9.11.	1. 平成30年度の区補助金に関する監査	

中小企業勤労者福利共済事業運営協議会

年月日	議題	備考
R1.6.7.	1. 平成30年度勤労者福利共済事業実績報告	
R2.2.20.	1. 令和元年度勤労者福利共済事業上半期実績報告 2. 令和2年度勤労者福利共済事業計画（案）	

以上

附 属 明 細 書

公益財団法人板橋区産業振興公社定款第10条に基づく事業報告の附属明細書については、事業報告において詳細に説明しているため省略する。